

公益財団法人日本海事センター

第16回理事会議事録

- 1 開催場所 海事センタービル「8階会議室」
- 2 開催日時 平成26年3月5日（水）11時30分～12時00分
- 3 理事現在数及び定足数
現在数 12名、定足数7名
- 4 出席理事 10名
（本人出席）小幡政人、柴田耕介、大須賀英郎、竹口信和、桐明公男、
小島 茂、佐々木真己、高橋静夫、田中初穂、徳留健二
（出席監事）植村保雄、岡野良成、筒居博司
（議案説明及び報告）大須賀英郎常務理事
- 5 議 案 第1号議案「平成26年度事業計画書及び収支予算書等の承認」
について
報告事項 ・第4回評議員選定委員会の決議内容について
・第11回理事会以降の業務執行状況について

6 会議の概要

(1) 定足数の確認

冒頭で国安総務部長から定足数の充足を確認した。

(2) 議案の審議状況及び議決結果

定款に基づき、小幡会長が議長となり議案の審議に入った。

また、議長は、定款第47条第2項の規定に基づき、議事録署名人は代表理事及び監事になる旨を告げた。

(決議事項)

第1号議案「平成26年度事業計画書及び収支予算書等の承認」について

議長の求めに応じ、大須賀常務理事から、「平成26年度事業計画書(案)」、「収支予算書(案)」及び「資金調達及び設備投資見込に関する書類」について議案説明があった。

(徳留理事)

事業計画の中で、調査研究事業の「諸外国における海運関係施策に関する調査研究について」諸外国の海運業界は海運政策によって良くなっているのか。また、我が国海運との差についてこの中で分析されているのか。

(柴田理事長)

近年は海運不況が続いており、諸外国の政策にトン標準税制の導入の

ようなドラスティックな変化は特にない。政策と効果の分析はなかなか難しいが、日本の政策が他国とイコールフィッティングという観点でどうい
う施策が講じられたかについては明確にしている。

審議の結果、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

(報告事項)

第4回評議員選定委員会の決議内容について

大須賀常務理事から、平成25年11月7日に開催された第4回評議員選定委員会において、岩男雅之氏及び福永昭一氏が評議員に選任された旨報告した。

業務執行状況について

大須賀常務理事から、平成25年5月29日開催の第11回理事会以降の公益目的事業の調査研究・政策提言事業、海事関係図書館の管理、運営事業及び海事関係公益活動支援事業、収益事業の海事センタービルの管理、運営事業及び融資事業に係る業務執行状況を報告した。

以上をもって議案の審議等を終了したので、12時、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

平成26年3月5日

代表理事 小幡 政人

監 事 植村 保雄

監 事 岡野 良成

監 事 筒居 博司